



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係各位

2014年9月22日



環境教育プログラム つながる輪「いのち」

旭山動物園内の循環型農園にて「収穫祭」を開催！

～“生態系の循環”を体感しよう～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:佐々木 康行)は2014年9月27日(土)、旭川市および協力団体と実施する環境教育プログラム「つながる輪「いのち」」の活動エリアである、旭山動物園内の「循環型農園」にて「収穫祭」を実施いたします。

「つながる輪「いのち」」は、当社と旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」にもとづく環境教育事業で、旭山動物園内でさまざまな企業・団体の協力により現在は農園を運営しております。

環境教育プログラム「つながる輪「いのち」」運営目的

- 動物の排せつ物を用いた堆肥で育てた農作物をヒト、動物が食することで“生態系の循環”を学びながら来園者にも発信する。
- 高校生が運営主体を担うことで、青少年の成長を応援する。
- 旭川市の活性化を願う企業・団体が協力して農園運営のサポートを行うことで、連携を促進する。

本農園は今年で運営5年目を迎え、初年度より「収穫祭」を継続して実施しております。3年目からは、将来的に虫が生息することができる環境整備に取り組み、環境メッセージ発信の強化を計画しております。

今年は水路の整備のほか、正式に稲作を開始し、収穫した「ホタル米」を高校生が脱穀を実演いたします。



この度の「収穫祭」は本年度活動の集大成となります。作物の収穫と実食を行う他、高校生からの活動報告があり、参加者は「収穫の秋」「食の秋」「学習の秋」に触れる機会となります。

報道関係者の皆さまのご取材により、「つながる輪「いのち」」が地域一体による環境教育の一例として旭川市のみならず他地域のみなさまに伝えられると幸いです。ご多忙の折とは存じますが、何卒 ご取材を賜りたくお願い申し上げます。

環境教育プログラム「循環型農園」収穫祭

- 日 時 : 2014年9月27日(土) 午前10時から
- 場 所 : 旭川市旭山動物園 やすらぎの森横 「循環型農園」(旭川市東旭川町倉沼)
- 出席者 : 旭川市 旭山動物園長 坂東 元
旭川市経済観光部部長 佐々木 恵一
当社 旭川販売部長 橋場 伸浩

■ 協力関係者の役割等

協力団体及び氏名	役割等
旭川実業高等学校(ZOO サークル)	農園管理、堆肥管理
北海道旭川農業高等学校	稲作管理
拓殖大学北海道短期大学	農園アドバイザー、作物育成指導
株式会社北海道録画センター	農園づくり支援、活動内容録画
花本建設株式会社	土、有機肥料提供と搬入など農園全体のバックアップ
龍後設備株式会社	水廻り設備工事支援
株式会社新見産業株式会社	焼丸太提供(柵)
有限会社旭川銘木	畑の囲い木枠用板提供
あさひかわ若者サポートステーション	農園管理支援
北海道労働者協同組合	農園管理支援
山田 有弘	ホテル提供
旭川市旭山動物園	トータル管理、農園場所提供、水道光熱費負担
北海道コカ・コーラボトリング(株)	環境プログラム総合調整

■ 「つながる輪『いのち』」募金自動販売機 設置協力者

	設置協力者の名称	設置協力者の住所
1	ロッジヴィクトリィ	北海道旭川市春光台1条4丁目
2	木村下宿	北海道旭川市末広4条2丁目
3	株式会社トラスポジャパン	北海道旭川市末広6条1丁目
4	旭山動物園内(やすらぎの森)	北海道旭川市東旭川町倉沼

当社は「～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働事業を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>
 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 広報・CSR推進部 担当:藤井
 011-888-2091

(ご参考)

※. 旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」について

2008年4月に、旭川市がより特徴的な街となり、持続的に発展することを目的として締結しました。
具体的な事業は、以下のとおりです。

- 「デジタル通信あさひかわ」
- 旭山動物園内へ休憩施設「やすらぎの森」の寄贈
- 小学生向け職業体験事業「あさひかわキッズタウン」のご提案・共催
- 環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」の協働実施

など

※. 「つながる輪 いのち」のあゆみ(一部)



【2010年 開墾】

参加者が一体となって
取り組みました。



【2010年 収穫祭】

収穫した作物に、大人も
若者も大感激でした。



【2011年 農園拡張】

農園を大幅に拡張し、
参加者も拡大しました。



【2011年 収穫祭】

農園拡張により、栽培可能
な作物が増え、大満足。



【2014年 養蚕環境整備・養蚕育】

昨年からの蚕の餌となるタニシ・カワニナ・モノアライガイの越冬に成功したため、本年度蚕を三対放した。